

～子育てと研究の両立のために～

余裕
をくれる

JSPS特別研究員 **R**estart**PD**制度 について

RPDってご存知ですか。出産や育児で研究活動を中断した博士号取得者のキャリア復帰を支援するため、平成18年度から開始された研究助成制度（出産育児による研究中断者への復帰支援フェローシップ）です。

今回ブラッシュアップ会特別企画として、今年度からRPDに採用された山本佳奈さんに、出産・子育てという人生の大きなライフイベントと研究活動とのバランス、両立の難しさやそのすばらしさについて、語っていただきます。

開催日時

2018年1月18日（木）

12:10～【プログラム】RPDの制度説明～山本さんのお話～
質疑・フリートーク（13:30頃終了）

開催場所

人文・社会科学
総合教育研究棟

W507 室

ゲスト

山本 佳奈 氏

日本学術振興会特別研究員(RPD)
北海道大学大学院文学研究科

プロフィール：京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究 研究科研究指導認定退学。博士（地域研究）。京都大学 学際融合教育研究推進センター総合地域研究ユニット臨地教育支援センター特定助教などを経て現職。専門はアフリカ地域研究、熱帯農業生態学。1児(2歳)の母。

ランチ持参でお気軽にご参加ください（11:45頃～会場に入れます）

研究と育児の両立を目指す若手研究者は男女問わず参加歓迎！他研究科・研究院の参加もOKです。

参加申込・ML登録申込
お問い合わせ

文学研究科
研究推進室

文学研究科研究棟2階 203室
(kenkyu@let.hokudai.ac.jp /内線：4023)

※当日参加もOKですので、お気軽にお越しください。詳細は、文・研究推進室までお問い合わせください。

ブラッシュアップ会 とは、学術振興会特別研究員（DC・PD）申請書の書き方についての若手研究者の会です。2017年4月21日開催の文学研究科研究推進委員会主催「学振DC・PD申請書の書き方セミナー2017：学振特別研究員の申請に向けて」にてセミナーに参加した方々へ呼びかけられ、若手研究者を中心に運営されています。